

DMD31 型差圧弁は、ガスの燃焼ライン等に使用されます。

基本となる主弁は、PMD31 型減圧弁です。主弁の詳細な仕様は、PMD31 型減圧弁（20 ページ以降）を参照ください。



呼び径	設定差圧範囲 $\Delta P$
32~80	0.035~0.3、0.2~0.7MPa
100	0.035~0.3、0.2~0.55MPa

## 仕様及び性能

呼び径	32	40	50	65	80	100	
主弁流体	空気その他の非腐食性気体						
検出流体	空気その他の非腐食性気体						
一次側	最高圧力 $P_1$	1.0MPa					
	最高温度	80℃					
二次側圧力 $P_2$	0.035~0.7MPa						
検出圧力 $P_3$	1.0MPa以下						
設定差圧範囲 $\Delta P(P_2-P_3)$	右表参照						
主弁性能 <sup>(1)</sup>	Cv値 <sup>(2)</sup>	6.3	8.3	13	21	29	50
	最小差圧( $P_1-P_2$ )	0.02MPa					
	オフセット <sup>(3)</sup>	最高設定圧力の10%以下					
	締切り昇圧 <sup>(3)</sup>	0.01~0.02MPa					
	最小調整可能流量 <sup>(3)</sup>	5~10m <sup>3</sup> /h (標準状態)					
弁座漏れ量	定格流量の0.01%以下						
主要部材料	弁箱	鋳鉄					
	ばね保管筒	鋳鉄					
	弁体	ステンレス鋼 (当り面合成ゴム)					
	弁座	青銅					
	ダイヤフラム	合成ゴム					
主弁：管接続	フランジ形 JIS 10K 全面座						

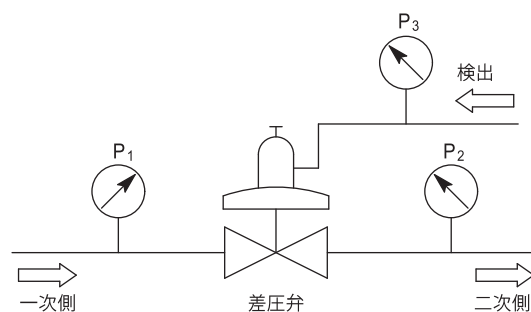
注<sup>(1)</sup> 主弁性能は、検出圧  $P_3$  が 0kPa (大気圧) 状態における値です。

<sup>(2)</sup> Cv 値は PMD31 型減圧弁 (20 ページ) と共通です。参照ください。

<sup>(3)</sup> オフセット、締切り昇圧、最小調整可能流量は参考値 (目標値) です。

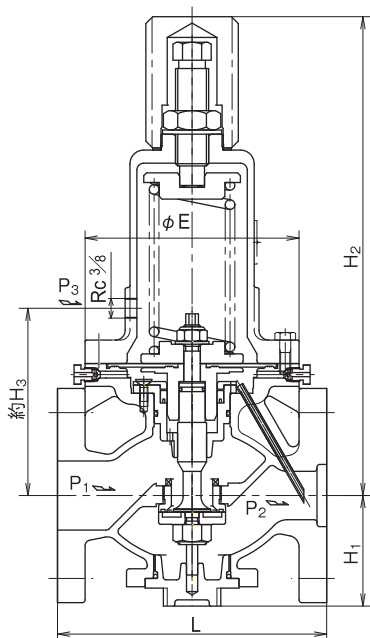
備考 上記の仕様は、参考です。御使用条件に合わせて個別に検討致します。

## 取付例



DMD31 型差圧弁の呼び径選定及び配管例は、PMD31 型減圧弁 (21 及び 22 ページ) と共通です。参照してください。

## 構造及び寸法



寸法と質量

(mm、kg)

呼び径	L	H <sub>1</sub>	H <sub>2</sub>	H <sub>3</sub>	E	質量
32	175	80	347	136	155	14
40	190	80	347	136	155	16
50	195	80	347	136	155	17
65	230	104	443	163	210	34
80	250	104	443	163	210	35
100	290	127	481	185	250	58